

防犯ボランティア養成アカデミー
 テーマ 「泥棒目線で考える、地域、住まいの守り方」

今すぐできる！被害に遭わないための防犯チェック3大ポイント

これをするだけで被害に遭う確率が半分に！！

1. 鍵をしっかり掛ける

1

1階も2階もサッシの鍵をしっかり締めロックをかける

ガラスを割るのに30秒もかからない
 ロックを掛けてあると、ガラスを大きく
 割る必要があり、侵入に時間がかかる
 時間がかかると侵入をやめる確率が
 高まる



2

サッシの補助錠をかける

ガラスを鍵部と補助錠部の
 2箇所破壊しなければ
 侵入できないので、時間が
 かかりあきらめやすくなる



サッシレセントの
 ロックをかける

中途半端ではサッシをゆすったり、
 持ち上げてはざされる

3

面格子がついている窓を開けたままにしないで閉める(2階でも)

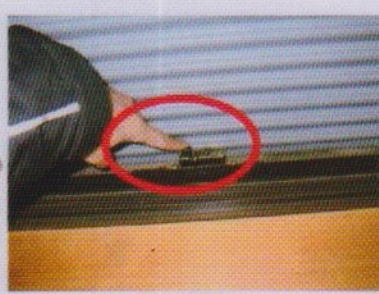
面格子だけなら1分かからずに破壊される
 窓を閉めることで、侵入に時間がかかる



4

**雨戸・シャッターを閉め、雨戸・シャッターの
 鍵とサッシの鍵をかける**

シャッター18秒・雨戸は30秒で
 破壊される
 鍵を掛けておくことで破壊に
 時間がかかる



5

**玄関・勝手口のドアの鍵をかける
 (1つのドアに2つ以上の鍵をつける)**

鍵が1個だけだと、1分かからずに
 パールで破壊できる



6

置き鍵をしない

置いてある場所は、どの家も同じ
 泥棒も置き鍵の場所を予想している



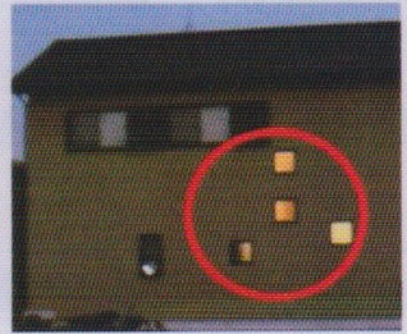
2. 明かりをつける

7

- 帰宅が夜になるときは、外から見える部屋の明かりを一部つけておく**

留守とわかると第一ターゲットになりやすい

7



8

- 家のまわりを明るくする(門灯・勝手口など)**

泥棒が家に近づきにくくする
真っ暗な家が先に狙われる
なぜなら、留守の家の方が仕事が
しやすいから

8



9

- レースのカーテンは全て閉め遮光カーテンは30cm程開ける**

暗くなった時、中の明かりが外にもれるようにする
遮光カーテンを全部閉めると、昼間も留守とわかり
侵入されやすい

9



3. 生活習慣を改善する

10

- ポストには鍵をかける**

郵便物(電話会社の請求書)が盗まれると個人情報が
知られてしまう
泥棒が電話番号を知り、電話による留守確認をしたり、
ストーカー行為をしたりする

10

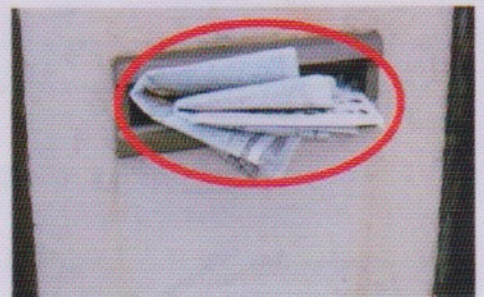


11

- ポストの中に郵便物や新聞をためておかない**

何日も不在になる時は、新聞を止めてもらう
不在がひと目でわかる

11



12

洗濯物は、外から見えにくいところに干す

夕方以降も洗濯物が干してあるということは、留守とわかり第一ターゲットになる
夕方までに帰宅できないときは室内に干す



13

敷地内の整理整頓をする

物置・家の中に片付ける
泥棒は下見の時に、侵入の道具として使えるものがあるかチェックしている
泥棒はできる限り道具を持たずに来る



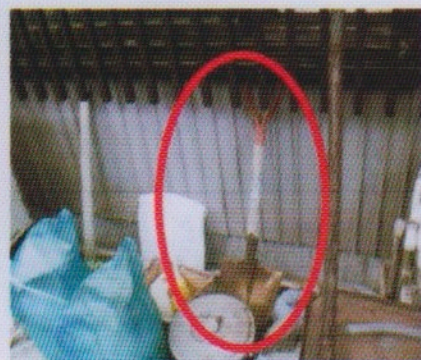
14

園芸スコップ・ドライバーを外に置いたままにしない

侵入の道具になる
泥棒は、このような家は防犯意識が低く鍵かけが不十分で侵入しやすいと判断する



スコップなら、ガラスを割る道具になる



シャベルなら面格子を破壊する道具になる

15

脚立・はしご・椅子等は家の外に置いたままにしない

2階に登る道具になる
自分の家になくても、両隣・近所の家にあることで利用されてしまう
2階だからといって窓を開けたままにしている家が狙われる



注意!

これらはお金をかけずにすぐできることです！
まず、行動してください
但し、これをしても万金ではありません

さらに被害に遭わない対策が必要な方は、こちらまでご相談を！



【連絡先】 TEL052(363)7014

FAX052(363)7032

名古屋市中川区長良町5-103

(社)日本防犯住宅協会 会長 柴山明輝

【ホームページ】<http://www.sumai-anzen.net>